

種別	本年	昨年同期	対比
火災	2件	0件	+2
救急	160件	124件	+36
救助	1件	1件	±0
へり誘導	3件	5件	△2
その他	1件	5件	△4

Monthly 木曾消防

No.222

編集 下條(貴)
氣田
発刊 木曾消防署
令和4年2月3日

火災に十分注意を！

1月中、2件の火災が発生しました。日常的に暖房器具を使う今の時季は住宅における火災が全国的に多く発生しており、その主な発生原因の上位は、コンロ・ストーブ・たばこ・電気配線・電気機器となっています。

意識をしていれば未然に防げる火災が大半を占め、コロナ禍のいま、自宅で過ごすことが多いため、火災予防には十分注意する必要があります。

消火器具の用意や使い方の再確認、住宅用火災警報器の設置など、いざという時に備えましょう！



コロナウイルスに負けないように！

落ち着いたと思いはじめた新型コロナウイルスですが、再びまん延してきています。「感染対策・感染予防」という言葉には、聞き飽きたという方もいるかと思いますが、どの感染症にも「対策」に終わりはありません。

様々な行事などが、中止や延期となりつつあります。感染が現状より更に拡大しない為にも、一人一人の感染対策への協力が必要です！

再度、感染対策・感染予防に気を引き締めて、力を入れていきましょう！



救急事後検証会議

1月31日(月)、Web会議方式による信州ドクターヘリ事後検証会議と、2月2日(水)、県立木曾病院にて救急搬送症例事後検証会議を行いました。

消防本部は、救急に関わる様々な医療従事者と協力し、定期的に事後検証会議を開催しています。救急救命士のみが行える『特定行為』を実施した救急事案などを振り返り、救急活動をより良くしていくために、意見を交わし、住民サービス向上・救命率の向上に努めています。



新年になりました！火の取扱いに十分注意し、火災ゼロを目指しましょう！

全国統一防火標語 「おうち時間 家族で点検 火の始末」

